

# 県連合会アクションプログラムの取組内容及び成果の概要（H29年度～R2年度）

令和3年9月30日  
秋田県商工会連合会

戦略1 育て・挑戦を支える商工会	総合評価	H29	H30	R1	R2	R3
			◎	◎	◎	—

巡回相談の質的向上に取り組み、事業承継やICT活用、販路拡大などの課題解決支援を行った。なかでも、事業承継については、右図のとおり4年間で595件の承継計画を策定し、うち220件の承継を実現した。



戦略2 プロ集団の商工会	総合評価	H29	H30	R1	R2	R3
			◎	◎	◎	—

今後の人材育成の方針を定めた「人材育成基本計画」を策定し、求める職員像の具現化に向けた制度整備を行った。

また、OJT推進ガイドラインを策定し、各商工会のOJT推進リーダーを中心とした若手職員の人材育成体制を強化した。

年度	実施事業
H29	人材育成基本計画の策定 人事評価結果の処遇反映
H30	新たな人事評価制度の導入
R1	成長プランの全職員策定
R2	Web会議システム導入 (リモートワーク環境整備)

戦略3 事業者が主役の商工会	総合評価	H29	H30	R1	R2	R3
			◎	◎	◎	—

商工会の組織率は、平成29年度末に57%だったものが、毎年増加を続け、令和2年度末には59%となった。

また、21商工会の青年部及び女性部が自らの活動を考え中期活動ビジョンを策定し、地域づくり事業や地域資源の活用した事業を行った。



戦略4 機動的・効率的な商工会	総合評価	H29	H30	R1	R2	R3
			◎	◎	◎	—

北秋田市商工会と三種町商工会では、支所の統廃合を行い会員サービスの向上を図った。

また、全県商工会のIT環境を整備し、オンライン商談会やWEB会議を行うことにより、事業者や商工会の業務の効率化につながった。



戦略5 環境変化に強い商工会	総合評価	H29	H30	R1	R2	R3
			◎	◎	◎	—

成果を重視した目標管理型運営を強化していくために、事業評価制度を導入した。その結果を会員や関係機関に広く公表することで、商工会活動への理解を深め、商工会の存在意義を高めることにつながった。

